

平成 29 年度
教育に関する事務の点検・評価報告書
(平成 28 年度実施事業)

平成 29 年 10 月
笛吹市教育委員会

目 次

はじめに

第1章 教育委員会の活動 状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

第2章 事務局

第1節 教育総務課・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

第2節 学校教育課・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

第3節 生涯学習課・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

第4節 文化財課・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

第5節 図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

資料 事務事業一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

はじめに

本格的な人口減少社会が到来し、少子高齢化が進展する中、本市においても家族形態の変容や個人の価値観・ライフスタイルの多様化が、より進むものと思われま

す。教育をめぐるのは、子どもの学ぶ意欲の低下、問題行動やいじめ・不登校、さらに教育施設の老朽化や人口減少に伴う施設の適正配置の検討など多くの課題をかかえています。

こうした状況の中で、平成27年度に市長と教育委員会で構成する総合教育会議において、本市の教育、学術及び文化の振興に関する基本的計画として「笛吹市教育大綱」を策定し、平成29年1月一部改定しました。

この大綱は、笛吹市第一次総合計画後期基本計画において、まちづくりの方向性として示す「個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり」に即した計画であり、「笛吹市学校教育ビジョン」や「笛吹市社会教育計画」と連動しているものです。

「笛吹市学校教育ビジョン」では、目指す子ども像を「きらめき ひびき合う ふえふきの子」と定め、基本目標として「生きてはたらく力を身につけた子どもの育成」と「家族や人を愛し、自然や郷土を大切にする子どもの育成」を掲げ、笛吹市の目指す子ども像実現のため、「確かな学力の育成と学びを深める教育」「しなやかな心と丈夫な体をつくる教育」「ゆたかな成長を支える教育環境の充実」の基本方針により各種施策に取り組んでいます。

また、社会教育に関しては、「笛吹市社会教育計画」において「学びあい 支えあい 伝え育む社会」を基本理念とし、「子どもの健やかな成長を支える環境づくり」「いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり」「地域の文化を育み伝える環境づくり」に取り組んでいます。

これらを踏まえ「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、平成28年度の笛吹市教育委員会の活動状況及び教育行政の点検・評価を行い、ここに報告書としてとりまとめを行ったものです。

今後も、この点検・評価の結果について十分な検証を行い、「笛吹市学校教育ビジョン」・「笛吹市社会教育計画」に基づき、効果的な事務事業の執行に務めてまいりたいと考えております。

平成29年10月

笛吹市教育委員会

第1章 教育委員会の活動状況

1 組織体制（平成28年4月1日）

教育委員	委員長1人、職務代理者1人、委員3人、教育長1人		
事務局職員	教育部長1人		
	課長級以下職員(4課1館)正規	64人	
	嘱託・臨時	188人	

2 委員会の活動概要

(1) 委員会の会議

月1回の定例会を開催しました。

定例・臨時		協議件数	報告件数	その他
定例会	12回	17件	15件	0件
臨時会	2回	1件	1件	0件

(2) 視察研修等

国における教育改革が進められる中、教育上の諸問題に対する委員の共通認識を図り問題解決に向け、視察研修等を実施しました。

事業名	期日	場所	内容
関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会研修会	平成28年5月	東京都八王子市 オリンパスホール	総会及び研修
峡東地区教育委員会連合会定期総会	平成28年6月	山梨市役所	総会
山梨県一日教育委員会(教育懇談会)	平成28年7月	山梨市加納岩小学校	研修
山梨県市町村教育委員会連合会第1回理事会	平成28年7月	富士吉田市ふじさんミュージアム	理事会及び講演
山梨県市町村教育委員会連合会秋季研修会	平成28年11月	富士吉田市民会館	研修
峡東地区教育委員会連合会研修会	平成29年2月	国立西洋美術館等	研修
山梨県市町村教育委員会連合会春季研修会	平成29年2月	富士吉田市民会館	総会及び研修

(3) 教育委員の主な活動

対象内容	回・学校数	内容	備考
学校訪問	1回 19校	学校内を直接訪問	
入学式	1回 18校	式典に参加	
卒業式	1回 19校	〃	
運動会・学園祭	1回 19校	式典に参加	
各種行事		県連・峡東地区連会議に出席 総合教育会議・市主催会議・行事 に参加	

3 点検・評価

平成20年4月より、教育委員が保護者枠として1名の増となり現在6名の教育委員によって運営されています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が平成27年4月1日に施行されました。

この改正に伴い、原則的に教育委員会での会議事録を市のホームページ等で公開しています。

また、平成28年度は、総合教育会議を2回開催し、平成27年度に策定した「笛吹市教育大綱」の進行管理を総合教育会議で行っていくことを確認しました。

この大綱は、第一次笛吹市総合計画後期計画に即した計画であり、従前より取り組みを進めていた、「笛吹市学校教育ビジョン」「笛吹市社会教育計画」と連動しているものですので、両計画での取り組みを引き続き推進してまいります。

今後も総合教育会議により、市長と教育委員が協議、調整を行い、両者が教育政策の方向性を共有し、一致して執行にあたってまいります。

第2章 事務局各課

第1節 教育総務課

1 組織、分掌事務及び職員

係・担当	分掌事務	職員数(人)
課長	課内全般	1
総務担当	教育委員会、人事、予算関係、私立幼稚園就園奨励費補助、栄典等	2
施設担当	学校、社会教育、社会体育、その他教育施設設備の営繕等	4(1)
計	正規9名(内財団派遣1名、釈迦堂遺跡博物館派遣1名)臨時1名 ()は、臨時	7(1)

2 担当課点検・評価 事務事業 16事業

教育総務課は、教育委員会事務局の統括課として、教育委員会の庶務を担当し、各課との連絡調整を図りながら、教育委員会の全体の事務執行に務めています。総務担当・施設担当の2担当からなり、総務担当は、教育委員会の管理的な事務をはじめ、事務事業6事業を実施、事務局全体の円滑な運営が出来るよう努めています。施設担当は、学校施設・社会教育施設・体育施設・給食調理施設などの施設設備の整備として事務事業を10事業実施。総務・施設合せて16事業の事務事業を実施いたしました。

3 平成28年度の主な課題と取組み状況について

総務担当

平成28年度事務事業については、従前の事業に加え、平成28年6月27日中国天津市と教育交流の協定を締結し、天津市から小中学生約200人を市内小中学校に受け入れる教育交流事業を新たに実施しました。

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が平成27年4月1日に施行されたことに伴い、必要な条例整備を行うとともに規則等の改正を行い、その規定に基づき、笛吹市総合教育会議が設置され、笛吹市教育大綱を策定しました。

今後、市と教育委員会は相互連携を図る中で、教育施策の方向性を共有し、一致して教育行政を推進してまいります。

施設担当

平成28年度は学校施設環境改善交付金を活用して「中学校施設計画的改修事業」を、また、地方債を活用して「小学校施設計画的改修事業」「芦川小学校屋内運動場耐震改築事業」「中学校施設計画的改修事業」「体育施設計画的改修事業」を実施しました。

このうち、芦川小学校につきましては、平成29年度まで継続的に事業を実施してまいります。

さらに、小・中学校施設、社会教育施設、体育施設、学校共同調理場施設等につきまして、緊急的な修繕を実施いたしました。

今後、各施設の老朽化による修繕等への対応などが増大することが予想されますので、長期的視点に立った施設の適正配置の検討を進めてまいります。

4 総括

総務担当としては、教育委員会の事務局として教育委員会を開催し、より良い学校の環境づくり、個性を尊重する学校づくりのため各課との連絡を密にしてより一層の充実を図っていきます。

施設担当は、引き続き、芦川小学校屋内運動場耐震改築事業や小学校及び中学校施設計画的改修事業、社会教育施設計画的改修事業、体育施設計画的改修事業等による改修工事を進めると同時に、各施設の修繕等により教育環境の整備を進めてまいります。

第2節 学校教育課

1 組織、分掌事務及び職員

係・担当	分掌事務	職員数(人)
課長	課内全般	1
学務担当	学務、学校予算、学校経営、就学援助、ALT、学校医、特別支援、学校安全、就学時健康診断、就学事務、スクールバス運営、日本スポーツ振興センター保険、市交付学校補助金関係、学生ボランティアなど	6 (2)
指導主事	学校教育ビジョンの具現化、教職員人事、生徒指導上の問題、就学指導及び相談、教師の授業力向上支援、校内研究指導助言	2
市費負担講師 学校サポーター	児童・生徒の指導や支援の補助	(34)
学校図書館司書	小中学校図書館の運営	3 (15)
メール便	メール便の運行	1
スクールバス	スクールバス運行(御坂・八代・境川・芦川地区)	1 (4)
ふえふき 教育相談室	教育相談、就学相談や支援、特別支援や発達障害等支援、不登校や生徒指導の支援など	(4)
学校給食担当	学校給食事務・予算、調理場運営、共同調理場給食費管理	2 (1)
市費負担栄養士	献立作成、食材発注、調理指導、食育指導	(4)
給食配送車運転手	共同調理場と学校間の給食等の配送	(5)
学校給食共同調理場	給食調理、給食費の徴収(各校)	9 (37)
学校給食(自校方式)	給食調理、食材の発注・支払、給食費の徴収(各校)	7 (23)
計	正規32名 臨時129名 ()は臨時	32 (129)

2 担当課点検・評価 事務事業 40事業

学校教育課は、大きく分けて学務担当と学校給食担当との事業に分かれています。

学務担当は、市内小中学校19校の運営や児童・生徒の就学支援・指導、保健・安全に関わる学校全般の事務執行を行っています。一方、学校給食担当は、4つの共同調理場と8校の自校方式調理場の運営と維持管理を行い、安全で安心できる給食の安定供給に努めています。学務担当34事業、給食担当6事業の計40の事務事業に取り組みました。

3 平成28年度の主な課題と取り組み状況について

学務担当

- (1) 小中学校ICT環境維持整備事業 — 小中学校19校の児童・生徒、教職員のパソコン等の保守、セキュリティ対策、各種ライセンスやOS等の更新やアップグレードを行いました。また、保護者と学校とを結ぶ安全安心メールを運用し、不審者情報等、緊急時の情報伝達に活用しています。

- (2) 学校教育ビジョン具現化 — 平成26年に改訂した「笛吹市学校教育ビジョン」の具現化をめざして、「確かな学力」の定着と教員の授業力の向上、さらに保幼—小—一—中—高の連携等に取り組んでいます。そして、各小中学校では、『文科省全国学力学習状況調査』や『県学力把握調査』、さらに市独自に行っている『標準学力検査NRT（国語・算数）』の結果を分析し、児童・生徒の基礎学力の定着と教師力の向上に取り組んでいます。
- (3) 市費負担教職員配置 — 小学校においては、肢体不自由、難聴をはじめ、自閉症スペクトラム障害、アスペルガー症候群、注意欠陥多動性障害、学習障害などの発達障害児等への学習支援のために、9校にサポーター15名を配置しました。
さらに確かな学力の定着やきめ細かな指導の充実を図るための講師を、全ての小中学校に一人ずつ、計19名配置しました。
- (4) 教育相談 — 教育委員会内に「ふえふき教育相談室」を設け、教育相談員3名と自立支援指導員1名が、児童・生徒、保護者、教職員の相談に応じています。さらに、不登校等の問題を抱える子どもの教育相談、及び特別支援等の就学支援を行いました。
- (5) 学生ボランティア活用 — 市内の各小中学校のニーズに応え、県内各大学の学生を授業や課外活動の支援に要請しました。
- (6) スクールバス運行 — 老朽化に伴い境川のスクールバスを新たに購入したことにより、今まで以上に快適な通学が可能になりました。

学校給食担当

- (1) 4つの共同調理場（御坂・春日居・八代・一宮）の維持管理および運営（職員の人事管理と必要経費支払・食材費支払等）を行いました。
- (2) 8校の自校方式調理場の維持管理および運営（職員の人事管理と施設機具の修繕・購入等）を行いました。
- (3) 石和地区5小学校の給食施設老朽化に伴い、学校給食センター建設事業を重点事業として取り組み、保護者への説明と用地の選定を行いました。
- (4) 学校給食費滞納対策に関する事務処理要綱により、2名の滞納者への取組を行い、1名は督促状により全額納付、残り1名は裁判により分割納付での和解となりました。

4 総括

学務担当

『笛吹市学校教育ビジョン』の具現化を目指し、教育委員会と学校とが共通理解の下、きめ細やかな教育環境の一層の充実を図り、子どもたちの健全育成に努めました。

学校給食担当

子どもたちに安全で安心できるおいしい給食を、安定して提供するように努めました。食物アレルギー及び給食食材の放射線含有への対応には、特に注意を払うよう努めました。

第3節 生涯学習課

1 組織、分掌事務及び職員

係・担当	分掌事務	職員数(人)
課長	課内全般	1
生涯学習担当	社会教育総務、社会教育委員の会議及び公民館運営審議会、文化振興、小・中学生俳句会、文化団体補助、公民館総務、市民講座、指定管理業務委託、青少年育成総務、青少年団体育成、成人式、青少年体験活動、放課後子ども教室 他	4 (1)
生涯学習コーディネーター(嘱託)	市民講座の企画運営、地区コミュニティー活動の指導助言、高齢者の学習活動における指導助言 他	(6)
青少年育成コーディネーター(嘱託)	青少年育成協議会活動等への指導助言、青少年体験活動の推進、家庭教育に対する支援 他	(6)
スポーツ推進担当	保健体育総務、オリンピック・パラリンピック事前合宿等誘致事業、スポーツ推進審議会、各種団体事務、各種スポーツ大会運営補助、補助金関係、指定管理業務委託 他	4
社会体育指導員(臨時)	各種スポーツ教室・健康づくり教室の企画運営及び講師としての活動、関係課との連絡調整 他	(1)
計	正規9名 嘱託12名 臨時2名 ()は嘱託・臨時	9 (14)

2 担当課点検・評価 事務事業 41事業

生涯学習課では、「いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり」、「子どもの健やかな成長を支える環境づくり」、「身近にスポーツを楽しめる環境づくり」を目指して、生涯学習担当は事務事業を16事業、スポーツ推進担当は事務事業を25事業、合計41の事務事業を実施いたしました。

3 平成28年度の主な課題と取組み状況について

41の事務事業の中から、生涯学習担当及びスポーツ推進担当別に主な項目の課題と取組み状況について、以下のとおり整理しました。

生涯学習担当

(1) 市民講座について

市民講座は、市民の学習意欲の高揚と生涯学習の機会の充実などを目的とし、現在は2学期制として、55講座を開催しました。また、単位制とし一年をとおして学ぶことができるスコレー大学については、3講座を開催しました。

さらに、自主グループに移行した講座はありませんが、現在53の自主グループが活動しています。

市民講座をきっかけとして自主的に学習を継続していくには、時間や経済的な問題など個人的な理由を含め様々な課題が生じています。

また、講座数や受講者数(量)を増やすのではなく、内容の充実を更に図っていき、誰もが目的を持って自主的に学習できる講座内容に精査していく必要があります。

(2) スコニティ講座（地域講座）について

各行政区等で実施する学習会など協働で開催するスコニティ講座は、31講座、延べ1,044人が受講しました。市民講座が、主催・共催事業であるのに対し、スコニティ講座は地区公民館活動との協働事業として、今後も、促進に努めていきます。

(3) 生涯学習実践団体（文化協会）の活動に対する支援について

文化協会は年々、高齢化と会員数の減少が目立つ傾向にあります。平成22年度より市文化協会事務局が財団に移行していますが、市と財団が連携を保つとともに、各町文化協会の活動を自助努力を促しながら生涯学習コーディネーターを中心に支援していき、新たな会員の獲得や組織強化に繋げていきます。

(4) 高齢者・子ども等の学習活動について

高齢者の教室は地域で異なりますが、高齢者同士の交流を深め、孤立することを解消しつつ、健康づくり・生きがいや社会参加意欲を高めることを目的としています。一方、子どもの教室は、休日や長期休みなどに実施することにより、居場所作り・仲間作りをしながら、地域とのふれあいや、子どもの新たな好奇心の芽を伸ばすことを目的としています。今後も、対象者の特性を勘案しながら、学習活動のきっかけを提供していきます。

(5) 笛吹市青少年育成協議会活動等への指導、助言について

当該団体への活動等の指導、助言については、地区の独自性を保ちながら、活動が効果的に実施できるよう配慮しました。青少年を取巻く環境は、高度情報化時代到来等により、複雑化していますが、関係者におけるパトロール等の地道な活動が最も必要かつ重要であります。

(6) 青少年育成実践活動指導者等への学習の機会や諸活動の情報提供について

地区毎に長期休みを主とした生活指導について、指導者協議会を開催し、情報を提供するとともに、講師を招き講演会を開催し、関係者への学習機会の提供を行いました。

(7) 家庭教育に対する支援について

各地区育成会、学校等関係機関に市単補助金制度の周知を行い、家庭教育に関する事業の支援や推進を図りました。

(8) 青少年体験活動（体験学習活動）の推進について

各地区で、特色ある体験教室を実施したのに加え、親子自然体験教室や創作教室及び

ジュニアリーダーによる宿泊研修などの体験活動を実施しました。また、他部署主催の交流事業にも積極的に協力するなど、事業の連携に努めました。

なお、子どもを対象とした講座が関係機関(NPO 法人学びの広場ふえふき、図書館等)と似通った講座があるので、日程調整等を行って実施しました。

(9) 子ども、青少年を取巻く有害環境への対応について

公園・広場・ゲームセンター等の青少年が集まりやすく、溜り場になりそうな箇所や危険箇所等特に石和地区を中心にパトロールを毎月行ない、非行防止と犯罪の未然防止に努めました。

今後も、警察署及び青少年育成推進協議会が一体となり青少年の健全育成を図っていく必要があります。

スポーツ推進担当

(1) 各スポーツ大会事業について

第13回笛吹市桃の里マラソン大会を4月2日、全国より3,163名のランナーを迎え、春の笛吹市を満喫しながらさわやかな汗を流し走っていただいた。また、全国ゲートボール大会は、4月5日・6日に開催、105チーム、約600名の参加でした。どちらの大会も、全国各地より大勢の方に来ていただき、交流と親睦を深め仲間づくりを中心に、笛吹市を県内外に紹介し観光と人づくりに役立っています。

しかし、両大会とも参加者減少となっています。マラソン大会については、大会実行委員会において、開催日の検討や広い道路を使ってコースを設定し参加者の増加を図って行くべき等の意見が出されているが、交通規制の関係や選手受け入れ施設の関係もあり大幅なコース変更は困難な状況となっている。次にゲートボール大会については、選手の一層の高齢化等により、年々申込者が減少していることから、関係団体の協力をいただきながら、これまで以上に魅力ある大会とし、早い時期から参加を呼び掛けていき参加者拡大に努めていきます。

(2) 健康、体力づくり教室事業について

60歳以上の高齢者や婦人層、小学生の親子、出産6ヶ月経過の方、各地区グループなどを対象として健康体力づくり教室を年間通じて開催しました。教室では、各地域の公民館等を活用して、身近にある物を使って手軽に誰でもできる運動を行いました。

教室開催にあたっては、保健福祉部健康づくり課や社会福祉協議会、自主グループの要請に応え、年間を通して講師を派遣し幅広い層の市民に運動の機会を提供することができました。

今後も、積極的に他課との連携をとりながら対象者の範囲を広げていきます。

(3) 施設管理、施設改修について

現在、当課で管理している社会体育施設は24施設あり、市民サービスの向上と経費

の削減を目的に、その内指定管理施設として20施設を指定しています。年間を通じて指定管理者のモニタリング及び施設訪問により適切な運営と管理を目指しました。また、他の施設も指定管理の公募を行えるよう準備をし、サービスの向上と経費削減を図っていきます。

一方、各施設とも建築年数の経過により老朽化してきており、毎年修繕の必要箇所が増えていきます。

今後は、年次計画を立て計画的な整備を図っていくことが必要です。

4 総括

生涯学習・青少年育成関係においては、「いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり」と、「子どもの健やかな成長を支える環境づくり」を目指して取り組みました。

市民講座では、多くの質の高い講座や教室の提供ができ、講座が終了後には自主講座を立ち上げ継続するグループもあります。しかし、時間や経費の面で継続困難により廃止となったグループも見受けられるのも事実であり、自主的な活動について課題を残しています。また、青少年健全育成においては、啓発活動や子供たちの体験教室を通じて子どもたちに良好な社会環境づくりを図ってきました。学校、地域、行政等の関係機関と連携強化を図りつつ、地道な活動を継続的に続けていく事の重要性を認識する中で推進しています。今後も、関係事業を実施していく中で、青少年の健全育成に対する必要な施策を展開していきます。

スポーツ推進関係としては、「身近にスポーツを楽しめる環境づくり」を目指して各種スポーツ大会及び教室を開催しています。年々参加者が減少傾向にあるため、募集の仕方・運営・経費の面で見直しを行い、誰もが気軽に参加し満足して帰っていただくような事業を目指し改善していきます。さらに、市文化協会や市体育協会について、(公財)ふえふき文化スポーツ振興財団が事務局を担っており、十分な連携を保ちながら、市内文化芸術や社会体育の推進と競技力向上に取り組んでいきます。

オリンピック・パラリンピック事前合宿等誘致事業については、タイ王国ウエイトリフティング協会との基本協定を締結させ、29年度には実施協定の締結ができるように協議を進めていきます。

第4節 文化財課

1 組織、分掌事務及び職員

係・担当	分 掌 事 務	職員数(人)
課長	事業全般	1
文化財担当	指定文化財保存管理、埋蔵文化財事務、同調査、文化財情報発信、文化財の保護・活用及び普及、文化財施設維持管理など	3(1)
国分寺跡整備担当	史跡甲斐国分寺跡・同尼寺跡及びその他史跡の保存・管理・整備・活用・普及	2
春日居郷土館・小川正子記念館	館の管理・運営	(2)
八代郷土館	館の管理・運営	
八田家書院	書院の管理・運営	(4)
青楓美術館	館の管理・運営	(3)
計	正規6名 臨時10名 ()は臨時	6(10)

2 担当課点検・評価 事務事業 13事業

文化財課は、文化財担当と国分寺跡整備担当に分かれています。文化財担当は、市内に所在する文化財の保護・保存・活用、埋蔵文化財（遺跡）の調査および発掘調査資料の整理、博物館や美術館における文化財や文化芸術遺産の公開・活用を行っています。一方、国分寺跡整備担当は、甲斐国分寺跡や国分尼寺跡・竜塚古墳などの史跡の維持・管理・活用を行っています。そして、「地域の文化を育み伝える環境づくり」を目指し、文化財担当は事務事業を11事業、国分寺跡整備担当は事務事業を2事業、合計13事業を実施しました。

3 平成28年度の主な課題と取組み状況について

文化財担当

市内に所在する多くの指定文化財の保存状況については、所有者・管理者の報告に基づき現況の確認を行いました。また維持管理・修理等には、所有者・管理者に補助金等を交付し、維持に努めてきました。

公開活用事業については、芦川地区の伝統的建造物群の散策会及び石和地区において「古道めぐり」を開催しました。

施設の維持管理及び運営については、八田御朱印公園（八田家書院）、春日居郷土館・小川正子記念館、八代郷土館、青楓美術館の施設の管理を行い、八田家書院において「ひな飾り」、「武者飾り」等を行い、春日居郷土館では「わが町の8月15日展」と「甲斐国千年の都一笛吹市の歴史と偉人」を、八代郷土館では「七夕を楽しむ会」や「正月飾りを作ろう」を、青楓美術館では常設展として「青楓名作品展と新収蔵作品展」、「青楓、良寛の書と心に出会う」を開催しました。さらに、子どもたちに対する博物館等の利用促進を目的として、市内在住の小学校新1年生に6年間継続して使える無料共通パスポート「フッキーパス」を発行しました。

さらに、今年度の新たな取り組みとして、近現代において政治や経済・学問などで活躍した笛吹市にゆかりのある20名を偉人として紹介するためのパネルを作成し、「笛吹市ふるさとの偉人展」を開催しました。作成したパネルについては、公共施設において公開し、活用してまいります。

埋蔵文化財調査については、

- (1) 市内遺跡発掘調査事業－各種開発に先立ち試掘調査及び確認調査を行いました。
- (2) 笛吹市の開発工事に伴い、次の1件の埋蔵文化財の発掘調査を実施しました。
 - ①田代遺跡(御坂町小山内) 畑地帯総合整備事業に伴う農道改良工事
- (3) 埋蔵文化財発掘調査報告書は次の1件を刊行しました。
 - ①身洗沢遺跡(八代町南地内) 笛吹スマート IC 建設に伴う農道整備
- (4) 平成26年度に発掘調査した竹居1号墳から出土した銀象嵌の施された太刀の鏝などの貴重な遺物について保存処理を行ったので、今後、展示公開を行う予定です。

国分寺跡整備担当

甲斐国分寺跡・国分尼寺跡・竜塚古墳・寺本廃寺跡・亀甲塚古墳・平林2号墳における環境整備(史跡の除草など)を行い、景観保全に務めています。特に、竜塚古墳については、山梨県の補助事業として古墳を覆っている劣化した防草シートを撤去後、新たに野芝を張る工事を行っていますが、平成28年度は3年計画の2年目として1,150㎡を対象に行いました。

また、甲斐国分寺跡では中断していた公有地化事業を再開し、宅地400㎡の公有地化を行いました。これによって、平成28年度末における公有地化率は、甲斐国分寺跡で71.3%となりました。さらに、平成27年度に策定した整備基本計画に基づき、整備着手までの間、維持管理と早期公開の必要性から「史跡甲斐国分寺跡第一期整備計画」を策定しました。今後、2ヵ年度にわたり、金堂跡・講堂跡およびその周辺において、危険防除と景観整備、可視化などの一時的な整備を行います。

4 総括

指定文化財及び埋蔵文化財の紹介や調査状況の公開などを引き続き行います。また、博物館における展示や散策会等を開催し、地域の歴史や文化財などに直接触れられる機会をつくり、「地域の文化を育み伝える環境づくり」を継続して行います。

さらに、平成29年度から2ヵ年度にわたって実施する甲斐国分寺跡の第一期整備を皮きりに、平成27年度策定の整備基本計画に則り、史跡整備の具体化に向けて取り組んでまいります。

第5節 図書館

1 組織、分掌事務及び職員

係・担当	分掌事務	職員数(人)
館長	図書館事業全般	1
石和図書館	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	4 (11)
御坂図書館	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	1 (8)
一宮図書館	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	1 (8)
八代図書館	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	(2)
境川図書室	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	(1)
春日居ふるさと図書館	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	1 (4)
計	正規8名 臨時16名 短期職員18名 ()は臨時・パート	8 (34)

2 担当課点検・評価 事務事業 8事業

図書館は、いつでも、どこでも、誰でも学べる環境を目指しています。市内6カ所の図書館(室)は、相互連携を図る中、蔵書の充実や市内相互貸借による利用者へのサービス向上に努め8事務事業を実施しました。

3 平成28年度の主な課題と取組み状況について

(1) 図書資料の貸出数

石和図書館 183,136 点、御坂図書館 141,245 点、一宮図書館 113,106 点、八代図書館 24,982 点、境川図書室 3,141 点、春日居ふるさと図書館 56,032 点、合計 521,642 点。

平成28年度の図書資料の貸出数は、521,642 点でした。前年対比-4.5% 24,595 点の減でした。平成21年度 705,115 冊をピークに減少傾向が続いています。IT環境の発達や情報取得手段の多様性によりライフスタイルの変化などから読書する時間が少なくなってきたことがその一因と考えられます。

平成22年度から図書資料の貸出数の減少が続いている状況です。より多くの市民に利用していただけるように、ニーズに沿った図書資料の選書を行うと共に、各種イベントの開催や館外貸出に努め、図書館や本に興味を持って足を運んでいただける事業を計画して、図書館利用の拡大に努めます。平成29年度は平成28年度実績 521,000 冊を維持できるよう図書資料の貸出を目指します。

(2) 図書資料(図書・雑誌・コミック・DVD・CD)の充実

図書資料受入点数

石和図書館 3,996 点、御坂図書館 3,784 点、一宮図書館 3,786 点、八代図書館 1,396 点、境川図書室 543 点、春日居ふるさと図書館 1,997 点、合計 15,502 点を受入れし、図書資料の蔵書数は、石和図書館 170,837 点、御坂図書館 78,341 点、一宮図書館 120,871

点、八代図書館 39,410 点、境川図書室 9,224 点、春日居ふるさと図書館 46,648 点、合計 465,331 点です。

図書資料の蔵書数は、前年比 102% で 8,399 点増となりました。

(3) イベント、出前講座、館外貸出の開催数

石和図書館 241 回、御坂図書館 76 回、一宮図書館 135 回、八代図書館 99 回、境川図書室 15 回、春日居ふるさと図書館 107 回 全館合計 673 回のおはなし会や講座・教室を開催するとともに保育園、学童保育、医療福祉施設への館外貸出も全館合計 377 回実施しました。新たに、ブックプレゼントや読書通帳の導入も実施し、子育て支援や、読書活動の推進を行い、利用者の増加に努めています。

4 総括

笛吹市内 6 図書館体制になってから 12 年が経過しました。読書を通じて、こころ豊かな生活を送り、生涯学習を行う上でより多くの市民の皆様に図書館を利用していただくことを目標に、地域に密着したコミュニティの中心施設として気軽に利用していただける図書館を目ざして取り組んでいます。

また、おはなし会や子育て親子講座などを開催して子育て支援とともに、子どもの読書推進を進めることで健やかな成長と夢のある生活の一助となるような図書館事業を行います。

平成 29 年度も「いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり」を実現するために利用しやすい図書館づくり、役立つ図書館づくりに努めます。

事務事業一覽

(參考資料)

事務事業一覧表

No.	担当課	事務事業名	H28 事業費(千円)
1	教育総務課	教育委員運営事業	1,341
2	教育総務課	教育団体補助金交付事業	1,189
3	教育総務課	教育総務事務	66,979
4	教育総務課	教育交流事業	1,453
5	教育総務課	私立幼稚園就園奨励費補助事業	12,135
6	教育総務課	教育委員会公用車管理事業	2,967
7	教育総務課	教育委員会施設整備総務事務	23,270
8	教育総務課	小学校施設設備維持管理事業	21,985
9	教育総務課	芦川小学校屋内運動場耐震改築事業	173,975
10	教育総務課	小学校施設計画の改修事業	35,513
11	教育総務課	中学校施設設備維持管理事業	8,387
12	教育総務課	中学校施設計画の改修事業	55,971
13	教育総務課	学校給食調理施設整備事業	6,589
14	教育総務課	社会教育施設整備事業	8,329
15	教育総務課	体育施設整備事業	6,299
16	教育総務課	体育施設計画の改修事業	108,249
1	学校教育課	職員人件費(学校教育課)	77,407
2	学校教育課	小中学校学校教育事業	24,830
3	学校教育課	教育相談事業	7,071
4	学校教育課	特別支援教育就学支援事業	128
5	学校教育課	小中学校 I C T 環境維持整備事業	88,747
6	学校教育課	外国語指導助手設置事業	25,195
7	学校教育課	スクールバス運営事業	28,330
8	学校教育課	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	220
9	学校教育課	指導主事設置事業	380
10	学校教育課	学生ボランティア活用事業	213

11	学校教育課	学校教育ビジョン具現化事業	2,225
12	学校教育課	英語教育強化地域拠点事業	463
13	学校教育課	職員人件費（小学校）	14,382
14	学校教育課	小学校市費負担教職員配置事業	65,309
15	学校教育課	小学校学校教育事業	36,347
16	学校教育課	小学校校医等配置事業	10,976
17	学校教育課	就学時健康診断事業	1,292
18	学校教育課	小学校要保護及準要保護児童援助事業	26,726
19	学校教育課	小学校特別支援教育就学奨励事業	1,253
20	学校教育課	ことばの教室設置事業	563
21	学校教育課	県下小学校 授業改善プラン実践事業	180
22	学校教育課	道徳教育研究推進校事業	200
23	学校教育課	職員人件費〈中学校〉	7,158
24	学校教育課	中学校市費負担教職員配置事業	15,110
25	学校教育課	中学校学校教育事業	17,876
26	学校教育課	中学校校医等配置事業	4,216
27	学校教育課	中学校要保護及準要保護児童援助事業	30,792
28	学校教育課	中学校特別支援教育就学奨励事業	699
29	学校教育課	県下中学校 授業改善プラン実践事業	200
30	学校教育課	小学校維持管理事業	125,781
31	学校教育課	小学校教育振興事業	80,321
32	学校教育課	中学校維持管理事業	63,968
33	学校教育課	中学校教育振興事業	65,097
34	学校教育課	職員人件費（学校給食）	97,119
35	学校教育課	学校給食費総務事業	46,910
36	学校教育課	石和西小学校給食調理業務委託事業	12,182
37	学校教育課	学校給食センター建設事業	2,118
38	学校教育課	共同調理場維持管理事業	48,533
39	学校教育課	共同調理場運営事業	83,692

40	学校教育課	小中学校給食運営事業	23,695
1	生涯学習課	職員人件費（生涯学習課）	58,412
2	生涯学習課	社会教育事務	372
3	生涯学習課	文化振興事業	9,865
4	生涯学習課	俳句の里づくり推進事業	21,977
5	生涯学習課	公民館管理事業	2,281
6	生涯学習課	市民講座事業	8,761
7	生涯学習課	青少年育成事業	10,504
8	生涯学習課	成人式事業	1,824
9	生涯学習課	放課後こども教室事業	11,467
10	生涯学習課	スコレーセンター・パリオ指定管理業務委託事業	34,307
11	生涯学習課	いちのみや桃の里ふれあい文化館管理運営事業	34,777
12	生涯学習課	花鳥児童館指定管理業務委託事業	191
13	生涯学習課	御坂東部コミュニティ施設指定管理業務委託事業	239
14	生涯学習課	御坂林業センター管理運営事業	164
15	生涯学習課	境川総合会館指定管理業務委託事業	12,145
16	生涯学習課	八代総合会館・若彦路ふれあいセンター指定管理業務委託事業	13,193
17	生涯学習課	保健体育総務事務	1,596
18	生涯学習課	スポーツ傷害見舞金制度事業	599
19	生涯学習課	ヴァンフォーレ甲府支援事業	92
20	生涯学習課	スポーツ振興事業	516
21	生涯学習課	オリンピック・パラリンピック事前合宿等誘致事業	1,890
22	生涯学習課	体育協会運営支援事業	9,704
23	生涯学習課	スポーツ少年団運営支援事業	3,145
24	生涯学習課	スポーツ推進委員設置事業	3,837
25	生涯学習課	社会体育指導員設置事業	2,207
26	生涯学習課	桃の里マラソン大会事業	6,122
27	生涯学習課	全国ゲートボール大会事業	2,676
28	生涯学習課	石和温泉シニアソフトボール大会事業	368

29	生涯学習課	国際・県外大会出場補助事業	1,286
30	生涯学習課	ふえふき文化・スポーツ振興財団支援事業	600
31	生涯学習課	芦川グリーンロッジ・やすらぎの里指定管理業務委託事業	5,084
32	生涯学習課	多目的広場管理運営事業	2,205
33	生涯学習課	石和中央テニスコート等指定管理事業	27,282
34	生涯学習課	花鳥の里スポーツ広場等指定管理事業	14,796
35	生涯学習課	御坂成田弓道場指定管理事業	150
36	生涯学習課	いちのみや桃の里スポーツ公園等指定管理事業	19,437
37	生涯学習課	若彦路ふれあいスポーツ館等指定管理事業	14,690
38	生涯学習課	境川スポーツセンター指定管理事業	6,038
39	生涯学習課	境川弓道場指定管理事業	120
40	生涯学習課	芦川スポーツ広場等指定管理事業	450
41	生涯学習課	石和地区学校体育施設管理運営事業	3,011
42	生涯学習課	石和地区スポーツ振興事業	257
1	文化財課	職員人件費（文化財課）	45,713
2	文化財課	文化財保護総務事務	2,038
3	文化財課	文化財保護事業	1,803
4	文化財課	文化財活用事業	769
5	文化財課	埋蔵文化財発掘調査事業	3,061
6	文化財課	笛吹市発掘調査事業	1,036
7	文化財課	埋蔵文化財発掘調査受託事業	1,011
8	文化財課	史跡甲斐国分寺跡整備事業	52,797
9	文化財課	文化財保存整備事業	8,091
10	文化財課	八田御朱印公園管理事業	7,390
11	文化財課	釈迦堂遺跡博物館組合負担金事務	20,000
12	文化財課	笛吹市博物館管理運営事業	8,564
13	文化財課	青楓美術館管理運営事業	3,907
1	図書館	図書館総務事務	38,978
2	図書館	石和図書館管理事業	16,288

3	図書館	御坂図書館管理事業	5,491
4	図書館	一宮図書館管理事業	5,702
5	図書館	八代図書館運管理事業	2,194
6	図書館	境川図書室管理事業	815
7	図書館	春日居ふるさと図書館管理事業	3,201
8	図書館	職員人件費（図書館）	62,465

